

▼今月の「ポピー」の国語で学習するおもな内容と大切なことがあります。

□の数字は、教科書のページ数です。

2年 名前を見て ちょうどい 56~72

- 風に吹き飛ばされた帽子を追いかけていった、えっちゃんの物語です。
- 出来事の順序に気をつけて読み、場面の様子や人物の行動や気持ちを読み取ります。
- 1 えっちゃんがお母さんに赤い帽子をせらう。
・ 青い糸で、名前がしりょうしてある。
- 2 帽子が風で吹き飛ばされる。
・ 野原できつねが拾う。
・ 畑で牛が拾う。
・ 林で大男が拾う。
帽子を取り戻す。
- 3

名前を見て
ちょうどい。



1年 どうやってみをまもるのかな 68~75

- 敵から上手に身を守る」といわれる動物たちの様子について書いた説明文です。
- さし絵を参考しながら、それについて書かれた文と、それに答えていく文などを読み分けることが大切だよ。



4年 走れ 62~78

- 春の運動会はのぶよにとつてゆつつの日。足がおそすこと以外にも理由があるから…。家族と運動会をめぐる物語です。
- 場面ごとの出来事を確かめましょう。
- 1 「お母ちゃん、……来てくれるよね。」「間に合わなかつたお母ちゃん」
けんじはお弁当も気に入らない。
- 2 のぶよが走り始める
↓そこに二つの声がかぶさる。
体がどんどん重くなる。
- 3 物語の山場に着目して、山場の前と後とで、中心人物の様子や気持ちがどのように変化したかを読み取ります。

3年 ワニのおじいさんのたから物 64~76

- 「ワニのおじいさんと出会った、おにの子の物語です。
- 1 おにの子は、冬の始まりに、川岸で動かないワニに出会った。
「死んだんだー」と思った。
- 2 おにの子がワニの体を半分ほど葉で覆つとむ」は目を覚ましてつぶやいた。
「ああ、じい『気持ちだ』」
- 3 ワニは、たから物を知らないおにの子に、たから物の地図を示す。
「たから物ってどういつものか、君の目でたしかめるといい。」

おにの子が見つけた
たから物は、何だった
んだろうな。



6年 風切るつばさ 76~86

- 仲間から孤立し絶望していくアネハヅルのクルルの心情と、それを立ち直らせたカララの行動を描いた物語です。
- 物語を四つの場面に分けて、登場人物の関係や気持ちの変化を読み取ります。
- 1 若いアネハヅルの群れがキツネにおそられた場面。(事件の発端)
- 2 仲間はすれにされたクルル。
- 3 飛べなくなつたクルル。
- 4 風を切るつばさの音をひびかせ、南に向かって飛んでいくクルルとカララ。

仲間の言葉や行動に、
クルルの気持ちや様子はどう
変わらるのかな。



5年 世界でいちばんやかましい音 72~88

- やかましいのが大好きな王子様の誕生日。みんなでさけんでお祝いする「世界でいちばんやかましい音」をめぐる物語です。
- 1 ガヤガヤとう都…世界じゅうのじこよりもやかましい。
- 2 とりわけやかましいのは王子様。誕生日には「世界でいちばんやかましい音が聞きたし」。
- 3 王子様の誕生日。全世界の人気がいつもせいにさけぶことになっているが…。
- 4 王子様は初めて聞いた音をすっかり気に入る。

出来事や人物の行動
変化をとらえよう。

